

5年生スチューデントシティの学習について



5年生は、5月30日（土）に、品川学園内にあるスチューデントシティに行き、体験学習を実施してきました。

この学習は、品川区で20年以上続いている経済体験学習で、ジュニアアチーブメントというNPO団体が提供するプログラムです。品川学園の4階に、上の写真のように様々な店舗が立ち並ぶ街が作られています。

5年生は、事前に経済の仕組みや「働くことの意味」などを学んでから、当日を迎えます。今回は後地小の5年生と一緒に体験をしました。全員が、銀行やコンビニエンスストア、区役所や薬局など、どこかの会社に所属し、様々な役割をもって参加します。各社には、各企業等の社員の方と、台場小と後地小の保護者のみなさんが、先輩社員役でボランティア参加をしてくださいました。区長（本校児童）の「あいさつ・協力・挑戦で頑張ろう」という言葉で活動がスタートしました。多くの大人の支えがあって成立している学習です。ありがとうございます。

販売活動など、社員として個人で頑張るだけでなく、他社との商談や営業活動など、実際に社会の疑似体験ができるような仕組みになっているところが、この活動の面白い所なのだと思います。朝から午後まで、かなり長い時間の活動でしたが、子どもたちはとても夢中になって取り組んでいました。終わりには「他社との協力が大切」「相手の気持ちを考えた対応を工夫した」「先輩社員に感謝」などと言った声をたくさん聞くことができました。